あなたの「やってみたい」を応援します!!

ゆめこらぼ通信

第19号
発行
平成24年6月1日
（隔月発行）

「ゆめこらぼ」は、コラボレーション（協働）によって夢を広げ、夢があふれる空間をめざします

発行：西東京市市民協働推進センター　ゆめこらぼ　〒188-0012　東京都西東京市南町 5-6-18　イングビル1階

よき企業市民を目指す
シチズンホールディングス㈱を訪ねて

西東京市に本社を置くシチズンホールディングス㈱は、「市民に愛され市民に貢献する」という企業理念を掲げています。時計をはじめ小型精密機器のものづくりで社会に貢献する同社は、国内外で約２万４千名の従業員を擁し、グループ全体で幅広くＣＳＲ（企業の社会的責任）に取組んでいます。2007年には、「シチズングループ企業行動憲章」を制定し、環境問題への積極的取組みはもとより、『良き企業市民として、地域社会との共生を大切にし社会貢献活動に努めます』と宣言しています。

～地域との関わり～

昨年は、東北大震災の被災地支援を重点に、子どもたち向けに卓球交流会や移動図書館、さらにはイタリアの時計グループ会社の支援で小中学校に楽器を寄贈しコンサートを開催しています。移動図書館についてはグループ各社に呼びかけると約 2500 冊もの本が集まったとのことです。また、東北の関係会社からは、厳しい状況のなか会社業務の早期再開に全力を挙げた結果、「地元の雇用を継続することができて、地域社会の貢献にもつながった」と、報告が寄せられています。西東京市では、3 月末日に開催された「こそだてフェスタ@西東京」というイベントに協賛いただいています。ＣＳＲ担当の山田富士子さんからは、「お母さん達の熱意を感じました」との声。09 年から中・高校生の演劇公演「Youth Theatre」にも協賛されています。

▲障害者総合支援センター「フレンドリー」に寄贈いただいた時計台

▲お話を伺った監査・ＣＳＲ室の伊藤正範室長と山田富士子さん

～歯ブラシ寄付などによる多彩な国際協力～

同社のＣＳＲは、グローバルにも展開されています。例えば、フィリピンの貧しい村で無償の医療活動を行っている「フィリピン医療を支える会」に歯ブラシを寄付して、子どもたちの虫歯予防に役立てています。その歯ブラシは、社内インターネットでグループ各社に協力を呼びかけたところ、約 3000 本が集まりました。世界の貧困問題に目を向けた、手軽に取組める活動を社員に提案することで、国際社会の一員たる意識が高まり行動につながっています。その他にも、インドでの植樹活動やブラジルの小児がん施設への寄付など世界各地で地元のニーズを踏まえた多彩な活動が繰り広げられています。

～自発的な CSR 先進企業～

国内外でのＣＳＲにこのように前向きに取組む同社。そのしっかりしたバックボーンになっているのが、先にあげた企業理念や企業行動憲章です。また、人権・労働基準・環境・腐敗防止に関して企業市民として自発的にイニシアティブをとるという「国連グローバル・コンパクト」に、多くの日本企業に先駆けて 05 年に早々と署名していることも、高く評価されています。

ゆめこらぼ新年度事業について

『説明&意見交換会』が開催される

４月２３日（月）に「新年度事業説明&意見交換会」がイングビル３階会議室で開催されました。参加者は、登録団体の方々を中心に２５名。その中には地元信金の支店長さん２名も。

前半はゆめこらぼセンター長による新年度事業の説明で、後半は新規事業などについて参加者から意見や要望を伺いました。

その事業説明では、開設以来これまでの３年間の活動について４名の有識者から提出を受けた外部評価レポート「第三者意見」に触れたうえで、ゆめこらぼは「基礎固め」期からいよいよ「本格的展開」期というステージに入るとの話があり、主な新規事業として「まちづくり円卓会議」、「スタッフ情報交換会」、「ＮＰＯのための支援事業」、「ゆめサロン」ならびに「新しい公共や協働に関する情報収集」などについて趣旨説明がありました。

▲活発な意見や発言が相次ぐ…会場風景

後半の意見交換では、多くの参加者からの発言があり「行政との協働や連携は市民の視点で」、「まちづくり円卓会議に期待するが、テーマ設定など運営の仕方は工夫を」、「団塊の世代が参加したくなるような企画を」、「縦割り行政のなかで横の連携や情報交換を」などの意見や、「ゆめこらぼのスペースを広げてほしい」、「行政職員もこのような場に気軽に参加を」といった要望も寄せられました。

ホームページに

情報公開しました！

◎西東京市市民協働推進センター「ゆめこらぼ」事業に関する第三者意見
◎平成 23 年度事業報告書

アースディフェア in 西東京 多彩な企画

豊永ひとみさんを囲み　～ゆめサロン～

第１回ゆめサロン「アースディフェア in 西東京　企画説明会」は５月１０日（木）にゆめこらぼサロンコーナーで開かれ、６名が参加しました。「アースディフェア in 西東京」実行委員長の豊永ひとみさんに、５月２７日（日）にいこいの森公園・谷戸小学校で開催されるアースディフェア（環境フェスティバル同時開催）の多彩な企画内容について語っていただきました。

▲アースディフェアの企画を語る豊永ひとみさん

今年のスローガンは、「明日につなごう！みんなのアース（地球）」で、市民活動団体を中心に 44 団体が参加。豊永さんは、「みんなで出来る小さなことから始めて、地球をやさしく守っていきたい」として、２７日には「マイはし」「マイカップ」を持って多くの市民に参加いただきたいと呼びかけていました。

この「ゆめサロン」は、これまで主に社会的な問題をテーマに外部の専門家を招いていた「トークサロン」を３年ぶりに衣替えし、ゆめこらぼ登録団体がそのミッションや活動内容を発信し、みんなで考える場にしました。

第2回「ゆめサロン」のご案内

「石神井川を清流に、西東京にホタルを再び！」というテーマで、ＭｅＣ西東京代表の末光正忠さんを囲み「ゆめサロン」を開催します。

○日時　　７月６日（金）午後 6 時 30 分～8 時
○場所　　ゆめこらぼサロンコーナー
○申込　　７月４日（水）まで

☆ 助成金情報 ☆

ゆめこらぼのホームページに、新しい助成金募集情報が追加されている場合があります。また詳しい内容については、各助成団体のホームページをご覧ください。

◆財団法人こども未来財団　平成 24 年度助成費事業
子育て支援拠点の環境改善費の助成

【対象】国、地方公共団体、任意団体及び個人以外の者が運営する子育て支援拠点の環境保全のための事業【助成金額】対象経費から寄付金その他の収入額を控除した額と 700 万円とを比較して少ない方の額に 4 分の 3 を乗じて得た額。（上限は 525 万円）

小規模放課後児童クラブの設備整備費の助成

【対象】放課後児童健全育成事業を実施する者（法人格のない任意団体も対象）【助成金額】放課後児童健全育成事業を行うために必要な設備備品等の購入経費で、購入金額の合計が 3 万円以上（購入単価が 1 万円以上）の場合に助成を行う。助成限度額 10 万円

事業所内保育所等の地域交流等保育活動の促進

【対象】事業所内保育施設に対し、地域との交流を図りながら、創意工夫を凝らして継続して行う様々な保育活動に要する費用の一部【助成金額】助成対象経費の実支出額に対して、10 万円まで助成。

特別保育事業推進施設への助成

【対象】社会福祉法人、公益社団法人、公益財団法人、特例民法法人が設置・経営する保育所において、特別保育事業等を推進するために行う建物や設備の整備事業及び備品の購入事業。【助成金額】事業に必要な経費として当財団が認めた総事業費の 4 分の 3 を乗じて得た額（千円未満切り捨て）と 75 万円を比較して少ない方。【応募期限】6 月 15 日（金）

【問い合わせ先】財団法人こども未来財団事業部事業振興課(03-6402-4823)

Email：junyu@kodomomiraizaidan.or.jp

◆2012 年度トヨタ環境活動助成プログラム

【対象】民間非営利団体（学校は対象外）・グループ等が実施する実践型プロジェクト。国内団体または国内・海外団体の協働による「海外プロジェクト支援」と、「国内プロジェクト支援」。テーマは「生物多様性」・「地球温暖化」【助成金額】「海外プロジェクト支援」1 件あたり上限 700 万円」「国内プロジェクト支援」1 件あたり上限 300 万円【応募期限】6 月 18 日（月）（必着）【問い合わせ先】トヨタ環境助成活動プログラム事務局 03-3817-9238 Email：tmc-ecogrant@q500jp

◆三井物産環境基金「2012 年度一般・復興助成」

【対象】国内に拠点をもつ NPO 法人、公益法人、特例民法法人、大学、高等専門学校。一般助成は、活動実績が 3 年以上の団体。【助成金額】一般助成・復興助成:上限は設定せず（当該案件を効率的に実施する範囲内）【応募期限】一般助成:平成 24 年 6 月 15 日(金)消印有効、復興助成：6 月 29 日(金)消印有効

【問い合わせ先】三井物産環境基金（事務局）03-6705-6156

Email：12MBK-KankyokikinTKVCF@mitsui.com

◆社会福祉助成事業財団法人松翁会

【対象】社会福祉に関する民間の事業・研究①事業助成・原則として法人施設、団体であること。法人格をもたないものであっても、助成することにより特に効果が期待できる場合は対象とし、個人は除く。②研究助成・法人施設、団体または研究グループ【助成金額】年間総額 1 千万円、1 件当たりの金額は原則として 80 万円を限度

【応募期限】申込受付期間　7 月末日（消印有効）

【問い合わせ先】一般財団法人　松翁会

03-3201-3225　FAX　03-3201-3250

その他にも**◆藤本倫子環境保全活動助成基金　助成プログラム C「子ども環境活動支援助成」◆みずほ福祉教育財団「配食用小型電気自動車寄贈事業」◆ファイザープログラム 心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援**の助成金情報があります。詳しい内容については、各助成団体・ゆめこらぼのホームページをご覧ください。

《助成金関連購入図書のお知らせ》

ゆめこらぼでは、皆さまの助成金申請に役立てていただくために、次の図書２点を購入いたしました。サロンコーナーの書架に閲覧用としておいていますので、どうぞご利用ください。

『助成団体要覧－2012 民間助成金ガイド』

編集発行　公益財団法人・助成財団センター

『NPO・市民活動のための助成金応募ガイド -2012』

編集発行　公益財団法人・助成財団センター

助成金情報を
ネット検索してみませんか！

公益財団法人助成財団センターのホームページには、「民間助成金ガイド」というデータベースと検索システムがあります。その検索システムでは、事業形態（研究、招聘、事業プロジェクトなど）や事業分野（環境、福祉、文化・芸術など）を指定して必要な助成金情報を探すことができます。また、キーワード検索や募集時期の指定も可能です。ちょっとのぞいてみませんか。

NPO・市民活動団体

交流の集い のご案内

NPO 法人や市民活動団体のネットワークづくりを目指して、交流の集いを開催します。

○日　時　6 月 16 日（土）午後２時～４時
○場　所　コール田無イベントルーム（２F）
○定　員　７０人（先着順）
○参加費　５００円
○申　込　6 月 15 日（金）まで

≪新たな登録団体≫

（2012 年３月 27 日～５月 31 日現在、カッコ内は団体の目的）

▼原発無くそう西東京市民の会（原発ゼロ、自然エネルギーへの転換を目指す活動）

▼杉原千畝の功績を伝承する会（杉原千畝の功績を伝承し、足跡を訪ねる旅を開催する）

▼ワーカーズ・コレクティブちろりん村（子育て支援事業、食育事業）

▼NPO 法人西東京体育協会（体育及びレクリエーションの振興、体力向上、健康増進を図る）

▼アーリー・モーニン・ラテン・ジャズ・オーケストラ（メンバー相互の交流を通じ、人間性・音楽性の発展を図り、地域社会に貢献する）

▼スマイルほうや（ハンディキャップを持つ人に対して、自立するための生活支援事業を行う）

＜登録は合計 8７団体になりました＞

◆みんなの本棚

『子どもの声を社会へ』
～子どもオンブズの挑戦～

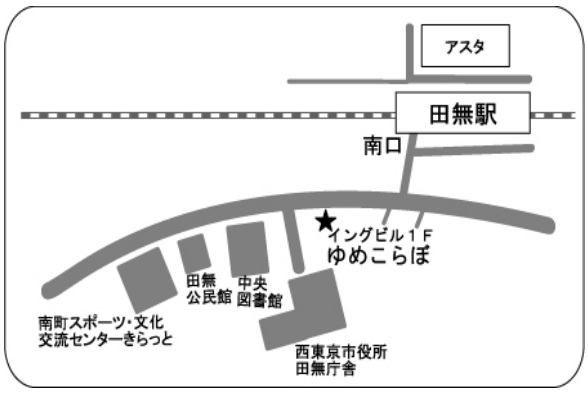
桜井　智恵子　著
岩波新書／756 円

著書は兵庫県川西市子どもオンブスパーソンの一人。オンブスパーソンとは、「子どもの声を聞いて関係を調整する」ための公的制度で、「子どもの声をまず聞く大人の存在」を保障した仕組みといえる。川西市が日本で初めて９９年に導入している。そのオンブスの職務は、一人ひとりの子どもを助ける「個別救済」と、提言や勧告などにより社会につなげる「制度改善」に分かれている。

本書では具体的な実践例が数多く紹介されており、子どもたちの息詰まるような悩みを通して子どもをめぐる問題の深刻さがまさに皮膚感覚でつかめる。

著者は、安心できる関係が大人も子どもにも「力を与える」と説き、成長一辺倒や「自己責任」の世の中から、関係性を取り戻す仕組みづくりが大切であるとし、社会全体の「減速」と能力を分かち合う「能力の共同性」を提案している。「あとがき」では、西東京市にもかかわりが深く、小児科医の立場から原発問題に警鐘を鳴らす山田真さんの話も登場する。多くの方にお勧めしたい一冊である。

(西口　徹)



開館日：水～月（10 時～21 時）土・日・祝日オープン
休館日：火曜日（祝日の場合は開館し次の平日に休館）・年末年始
〒188-0012　西東京市南町 5-6-18 イングビル１階
西東京市市民協働推進センター　ゆめこらぼ
Tel: 042-497-6950　　FAX: 042-497-6951
E-mail: yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp
URL: http://www.yumecollabo.jp/